



六桜花

やさしく かしく たくましく
～未来を創造的に生きる力の育成～

有田市立
初島小学校
(校長室だより)

R7・4・16

No.4

あいさつは心のつながりを生む
魔法のことは



初島小学校のみなさんは、いつも元気よくあいさつしてくれます。あいさつを元気よくしてくれると、とてもいい気分になってこちらにも元気になります。

始業式で、2年～6年のみなさんに3つのがんばってほしいことをつたえました。その1つ目が「元気よくあいさつをする」ということでした。

「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「ありがとうございます」「よろしくお願ひします」「おじゃまします」

これらの言葉は、誰かに会ったときや、何かをお願いするとき、感謝を伝えたいときに使いますよね。あいさつをすることで、相手にあなたの思いやりが伝わるのです。あいさつをすると、相手も喜んでくれるし、自分も気持ちよく過ごせるようになります。

自分からすすんであいさつができる子がどんどん増えていくと、初島小学校は「おたがいに認め合い、思いやりあふれるあたたかな学校」になります。

みんなで元気よくあいさつしていきましょう。

保護者の皆様へ

初島小学校では「めざす子ども像」として次の4点を掲げ教育活動に取り組んでいきます。

- *互いに認め合い、自分も他人も大切にする子
- *他を思いやり、折り合いがつけられる子
- *進んで考え、学びの楽しさを味わう子
- *強い心と元気な体で、積極的に挑戦する子

この1つ目と2つ目のめざす子どもの姿が、初島小学校の望ましい集団作りにはかせないものと考えております。望ましい集団作りがうまくできれば、それが土台となって、学びの楽しさを味わい、心身ともに健全で、何事にも積極的に挑戦する子どもの姿が見取れ、「やさしく かしく たくましく～未来を創造的に生きる力の育成～」が実現するはずです。



教職員一同一体感を持って教育活動に取り組んで参りますので、ご理解ご協力よろしくお願ひします。

この第1歩として「元気よくあいさつをする」をがんばっていきたいです。ご家庭でも、保護者の皆様が積極的にあいさつしていただき、子どもたちが「いつでも、どこでも、だれにでも」あいさつができるように育てていただければと思います。

よろしくお願ひします。